

日本維新の会神戸市会議員団 市政報告

編集・発行

日本維新の会神戸市会議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1

TEL(078)322-0185 FAX(078)322-0184

https://kobe-ishin.jp/

info@kobe-ishin.jp

日本維新の会神戸市会議員団

神戸市会議員

そとみ かいぞう

東灘区

三 開 海 外



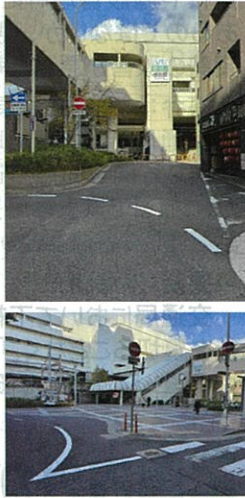
特集 令和5年第3回定例会市会で、一般質問を行いました。ウラ面に議事録(抜粋)を掲載いたしました。ぜひ、ご一読ください。▶▶▶

地域の皆さまと一緒に、身近な課題に取り組んでいます。

1 JR住吉駅南口の進入禁止エリアへの対応

JR住吉駅南口、東灘警察署 JR住吉駅前交番の東側道路は一方通行のため進入禁止ですが、標識を見落とし進入する車両が後を絶たず、大変危険であると周辺店舗よりご相談をいただいております。

東灘警察署へ相談させていただいたところ、道路上に侵入禁止を促す白線が2箇所引かれました。これによって、交通事故のない安心安全な道路となるよう期待します。運転手のみなさまもご注意ください。



2 住吉川沿いの道路標示が消えて危険と相談

住吉川沿い下り道路×観音橋(本山親子遊園西側)の道路標示が消えており、大変危険であると相談をいただきました。現場へ確認に行ったところ「前方に横断歩道または自転車横断帯あり」ということを示す、ひし形(ダイヤ)マーク2箇所と横断歩道手前の停止線が消えておりました。横断歩道の存在に気づくのが遅れる可能性があり危険な状態です。東部建設事務所を通じて、東灘警察署と連絡を取ったところ、わずか数日で応急処置していただき、その後、補修を完了していただきました。東灘警察署の早急な対応に改めて感謝申し上げます。



3 危険な3箇所の側溝に蓋掛けを行いました

東灘区内には側溝に蓋が掛けられていない箇所が多数あり、登下校中や通行中に車を避けた子どもや高齢者が側溝に転落する事故が起きています。

今回、住民の方から陳情をいただいていた、「にぎり長治郎神戸住吉店(東灘区住吉宮町3丁目16-11)」の東側道路および東灘区森北町7丁目内の3箇所の側溝に蓋掛けを行いました。

迅速に対応いただいた東部建設事務所に感謝申し上げます。



4 ハーバーハイウェイのETC化がいよいよ実現

令和2年10月2日、令和元年度決算特別委員会で港湾局に対し局別審査を行い、ハーバーハイウェイのETC化について質問し、『ETCの整備を早期に着工していただきたい。』と要望いたしました。

いよいよ2024年4月1日からETCシステムの使用を開始します。また、渋滞緩和をより効果的にするため、従来の事業者減免通行券を廃止し、ETCカード利用による減免制度(事業者向け)へ移行します。



ハーバーハイウェイのETC導入に伴う制度変更



市政報告
【議事録抜粋】



録画をご覧ください。

令和5年第3回定例会
日本維新の会神戸市会議員団を代表し、
一般質問を行いました。

令和5年12月7日

1 神戸市交通局の
今後の経営について

(1) 答申を受けての考え方

■質問：外海開三

交通局が極めて厳しい経営状況であることは、都市交通委員会等の中でも報告されており、先月11月の神戸市交通事業審議会において、中長期的な経営基盤強化について答申を受けました。その中で、『安全運行、人材確保、経費削減、増収策、運賃や割引制度の見直し、公費負担の在り方』など、経営基盤の強化に向けた提言がなされ、取り組むべき課題、施策が見えてきたのではないかと。

■答弁：城南交通局長

公共交通の意義・役割を改めて認識したところであり、今後も市民の足として事業を存続すべく、答申で示された諸課題について、次世代に先送りすることなく責任を持って取り組んでまいりたいと、その決意を新たにしました。

(2) 経費削減

■質問：外海開三

運賃改定について、どのようなスタンスであるのか。また、それとセットとなる経費削減におけるサービスについて、現状のサービス維持を前提に考えるのか、それとも利用者の利便性を損ねない範囲でのサービス縮小に取り組むのか。

■答弁：城南交通局長

市バス事業の危機的な経営状況から脱却するため、増収策や経費削減など、徹底した企業努力を前提としつつ、運賃改定に向けた具体的な検討を行う必要があります。

また、サービスにつきましては、実際の利用状況が本来の目的に合致しているのか、意図した効果が出ているのか。また、費用対効果の観点からオーバースペックになっていないのかどうかを検証しながら、その最適化に取り組む必要がある。

(3) 営業所勤怠管理システムの改修

■質問：外海開三

全てを仕組みで防ぐことは無理だとしても、不正に対する抑止力となり得るものであり、早急に適切な勤怠管理システムに改修を進めるべき。厳しい経営状況については理解しているが、職員の勤怠管理の適正化は、優先されるべき事項と考えるが、見解をお伺いします。

■答弁：城南交通局長

このたびの不祥事は、市バスの営業所で、運行管理と勤務の割り振りを担当する職員が、勤務実績データの確定後に、管理職(営業所長・副所長)の決裁を得なくともデータの修正を行える仕様となっていたことが原因です。

そのため、再発防止策として、令和4年11月、営業所統括部門を新たに設け、勤務実績データの二重チェックを行う体制を構築いたしました。また、勤務実績データの修正を行う権限は管理職のみに付与し、担当職員が勤務実績データの修正を行えないようなシステム改修を今年度中に実施します。

(4) 経営陣と現場の温度感・意識の差

■質問：外海開三

交通局の幹部をはじめとする本庁職員と最前線で日々の運行や施設管理等にあたる現場職員との間に意識の差があるのではないかと。現場職員の意識改革と業務に取り組む姿勢の改善が急務と考えるが、見解をお伺いします。

■答弁：城南交通局長

交通局幹部と現場職員の温度感、意識を合わせ、全職員が同じ方向を向いて進んでいけるようにしていくことが重要だ。これまで以上に局長以下、本庁幹部が現場へ出向き、対話を通じて各職員との温度感、意識合わせをしてまいりたい。

■要望：外海開三

交通局において不祥事が続きましたが、今後は市民の期待を裏切ることなく、「市民の足」としての役割を果たしていく、新生・交通局となるよう期待します。

2 国内外からの観光誘客と
情報発信について

(1) FAMトリップの強化

■質問：外海開三

国の観光立国推進基本計画によると、外国クルーズ船が寄港する港湾数について、2025年にはコロナ前ピークの67港を上回る100港を目指すとしています。今まで以上に都市間競争が熾烈になることは確実で、神戸観光の取り組みをさらに強化する必要があります。

特別感のある観光プログラムをつくり、ファミトリップを強化していくことが重要と考えるが、見解をお伺いします。

※ファミトリップ…観光地の誘致促進のため、ターゲットとする国の旅行事業者やプロガー、メディアなどに現地を視察してもらおうツアーのこと。Familiarization Tripの略で、下見招待旅行やモニターツアーとも言われています。

■答弁：久元市長

今年度新たに、須磨寺本堂内の見学、護摩祈禱の体験、有馬温泉での芸子の舞鑑賞や老舗料亭旅館での八寸盛の体験、プロの和太鼓奏者が伝授する和太鼓レッスンなど、日本文化を体験いただく取り組みを進めています。

今後も特別感のある体験や日常生活に密着した、商店街の体験ツアーなど、神戸ならではの魅力ある体験を提供できるよう、進めてまいります。

(2) 船内での観光PR

■質問：外海開三

クルーズ船寄港時に、市内・市街地エリアへの誘客を図っていますが、前の港から神戸港への航海中、神戸観光のPRを積極的に行うことが経済効果拡大に効果的と考えるが、見解をお伺いします。

■答弁：今西副市長

神戸港に向けての航海中の船内では、酒蔵や六甲山、有馬温泉など、映像を使ったPRを行っています。今後も、クルーズ船内も含め、より効果的な神戸観光プロモーションを実施してまいります。

■質問：外海開三

観光の楽しみといえば、まず食事があげられます。インバウンドの方は神戸ビーフのイメージですが、国内からの方には、「神戸名店百選」をPRするなど、様々なジャンルのもを周知すべきと考えるが、見解をお伺いします。

■答弁：今西副市長

神戸の魅力ある飲食店や商店街、地場産品を紹介したガイドブックをボートターミナルで配布し、好評を得ています。神戸ならではの食文化である、「神戸名店百選」をデジタルサイネージなどを使い、積極的にPRしてまいります。

(3) 客船クルーへの対応

■質問：外海開三

クルーズ船の乗客だけでなく、クルーの方々にも神戸の魅力を感じてもらえるよう働きかけることが重要と考えるが、見解をお伺いします。

■答弁：今西副市長

多くのクルーが乗船されており、非常に重要なことだ。神戸港は都心に近接しており、飲食や買い物重視するクルーに喜ばれる港です。シャトルバスを深夜まで運行し、多くのクルーにも御利用いただいています。神戸の情報を、船内での口コミやSNSなど、様々な形で発信していただくことで、多くの方々に神戸の魅力が伝わることを考えています。引き続き、クルーに対して神戸の魅力が伝わるような取り組みを進めたい。

(4) 情報発信について

■質問：外海開三

令和2年2月議会の一般質問において、『市のホームページは多言語対応しているが、誤訳が多く、必要な情報が正確に伝わっていない。見直すべきだ。』と指摘したところ、市長から『かなり改善が必要なのではないかと考えている。見直

しの作業を行っていききたい。』との答弁でありました。その後、どのような見直しを行ったのか、伺いたい。

■答弁：今西副市長

市のホームページは2万ページ以上あり、人が翻訳を行うことは、費用対効果を考えると、現実的ではありません。しかし、機械翻訳の誤訳につきましては課題と認識しています。

多言語への対応は、発信する情報を精査した上で、ホームページに限らず、適切な媒体を使い、丁寧な情報発信や案内に努めてまいります。

■要望：外海開三

「繁体中文」ページでは、市長の名前が「久本貴三」と誤表記されていることや、グローバルサイトの掲載場所も分りにくく、さらなる改善が必要と感じた。市のホームページを全部自動翻訳にかけるのではなく、必要な部分だけを国際コミュニティセンターなどと協力し、正確な情報を発信していただきたい。

(5) 交通結節点や観光地における
喫煙所設置について

■質問：外海開三

今後整備される中長距離バスターミナルや、神戸空港サブターミナルにおいて、路上喫煙防止の観点から喫煙所を設置すべきではないか。また、メリケンパークについては、喫煙者がホテルオークラの喫煙所を利用していると聞いており、早急な対策が必要と考えるが、見解をお伺いします。

■答弁：今西副市長

新たなバスターミナルが入る再開発ビルに喫煙スペースが確保されるよう、働きかけを行っている。神戸空港新ターミナルには、搭乗待合エリアに喫煙室を設置する予定です。

メリケンパーク内に以前設置していた喫煙所は、県の受動喫煙防止に関する条例に抵触するということで、撤去した経緯があります。その後、適切な場所に設置できないという状況が続いているが、今後、新たに建設する建物など、観光客が多く来られる場所に、早期に喫煙所設置ができるよう努力したい。



日本維新の会神戸市会議員団
神戸市会議員 東灘区

新しい力が未来を開く!! 改革。そして、成長。外海開三



令和5年決算特別委員会で都市局、交通局に対し、局別審査を行いました。

質問要旨を掲載します。

都市局

令和5年9月29日

- 三宮クロススクエアの課題(三宮東交差点等)について
三宮東交差点については、滞留抑制に向けた対策が必要と考えるが、見解を伺いたい。
- 阪神電鉄連続立体交差事業について
阪神青木駅北側の道路整備について、地域に丁寧に情報提供し、滞りなく事業を進めていただきたい。
- LRTの導入検討について
ポートループの令和4年度の1便あたりの平均乗車人数は約24人であり、まだまだ少ない状況。さらなる利用者増加に向けた取り組みが必要。
- 地域の特性を生かした景観の創出や保全について
都市景観を形成する建築物を適切に維持・管理していくことは大変重要だ。市民や来訪者にその価値を理解してもらうため、建築物の活用を積極的に図ることが効果的である。



録画をご覧ください→



交通局

令和5年10月3日

- 市バス31系統について(地域コミュニティバスの活用等)
西岡本7丁目～JR本山駅前間を走る31系統の朝晩1便ずつについては、ヘルマンバスにお任せし、補助金額額の対応をする方が費用対効果が良いのでは。
- 外国人旅行者に対する公共交通の利用促進について
インバウンド客に対して、市バス・地下鉄の公共交通機関を案内する具体的な取り組みを進める必要がある。
- 将来の公営交通を担う人材の確保・育成について(女性運転士の採用等)
女性運転士の採用に取り組むとともに、多様な働き方を可能にする職場環境、制度づくりに努めていくべき。
- 収入増に向けた取組について(デジタルサイネージの導入等)
交通局の収入増対策として、デジタルサイネージの導入は良い取り組み。どのぐらいの収入があったのか。
- 地下鉄海岸線中学生以下フリーパスについて
水素バスは「水素スマートシティ構想」を推進を進める神戸市の好事例。環境に配慮した車両をさらに導入していくべき。



録画をご覧ください→

令和6年度予算案編成にあたり、久元市長に予算要望を行いました。

令和5年12月27日



日本維新の会神戸市議員団は令和6年度予算を編成するにあたり、市民目線に立った政策実現のために必要な項目を適切に反映していただくよう強く要望し、久元市長へ「令和6年度神戸市予算編成に対する要望書」を手渡しました。

↓部局別の要望数

要望書全文は、こちらをご覧ください→

市長室 7項目	危機管理室 12項目	企画調整局 22項目	地域協働局 4項目	行財政局 22項目	文化スポーツ局 9項目	福祉局 15項目	健康局 9項目	こども家庭局 14項目	環境局 10項目
経済観光局 23項目	建設局 24項目	都市局 11項目	建築住宅局 8項目	港湾局 15項目	消防局 4項目	水道局 5項目	交通局 11項目	教育委員会 15項目	選挙管理委員会 3項目

能登半島地震支援

石川県珠洲市を カウンターパート支援先 として決定

※対口支援(カウンターパート支援)・・・被災した自治体に特定の応援する自治体を割り当て、重点的かつ継続的な支援を行う方式。



2024年1月1日に発生した能登半島地震では、広域にわたり甚大な被害が発生しています。神戸市は、29年前の阪神・淡路大震災で国内外からの多くの温かい支援を受け、復興を果たしました。その感謝の気持ちを忘れず、広域支援の枠組みとして決定した対口支援(カウンターパート支援)先の石川県珠洲市を中心に、被災地に寄り添い、そのニーズへ柔軟に対応した息の長い支援を行っていきます。

能登半島地震の 災害救援募金のお願い



神戸市社会福祉協議会では、被災者支援のため「令和6年能登半島地震災害救援募金」を実施しています。寄せられた募金は日本赤十字社へ寄付し、被災者の支援に活用されます。

- 期間:2024年3月29日(金曜)まで
- 募金の方法:口座振込または募金箱への募金
- 銀行口座:みなと銀行 神戸駅前支店(普通)1637003
「神戸市社協災害救援募金A」
- 募金箱:神戸市役所1号館1階インフォメーション前
各区社会福祉協議会(各区役所内)窓口...等



決算特別委員会
神戸市会議員
黒田武志



日本維新の会神戸市会議員団 市政報告

編集・発行
日本維新の会神戸市会議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL(078)322-0185 FAX(078)322-0184

https://kobe-ishin.jp/
info@kobe-ishin.jp

日本維新の会神戸市会議員団政調会長
神戸市会議員
くろだ たけし **西区選出**

黒田武志

特集 令和4年度決算特別委員会で、「港湾局」「経済観光局」「文化スポーツ局」に対し局別審査を行いました。ウラ面に議事録(抜粋)を掲載いたしました。ぜひ、ご覧ください。

身を切る改革継続実行中。

1 議員報酬の減額を行うための 条例の改正に関する議案を提出

「議員報酬の減額を行うための条例の改正」に関する議案を、日本維新の会神戸市会議員団から提出。提出者を代表し、提案説明を行いました。残念ながら、自民、公明、こうべ未来(民主系)等の賛同を得ることができず、**賛成少数で否決**されました。しかし、財政の健全性を保ちつつ、人口減少対策や、教育・子育て、医療・福祉施策など市民サービスの充実を図るためには、さらなる行財政改革の取り組みが必須です。



2 地方議会議員の厚生年金加入のための 法整備を求める意見書提出に**反対**する討論

自民、公明、こうべ未来(民主系)会派から提出された「地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を求める意見書提出の件」に関して、反対する立場から討論。しかし、**賛成多数で可決**されました。地方議会議員の厚生年金加入が認められれば、神戸市会では毎年約7,000万円以上、日本全国では約200億円にも上ると試算されています。政調会長として、反対討論の文案をまとめあげました。



令和5年度神戸市予算編成に対し 維新会派を代表し質問

2023年2月17日

代表質疑は、神戸市全体の政策を市長・副市長、各局長、教育長に対して行います。時間が足りず、伝えきれない事もありましたが、多くの項目で前向きな答弁をいただきました。



地域協働局の新設について… 各区の課題にどう対応

録画をご覧ください→



■質問：
黒田武志 2023年度に「地域協働局」が新設される。各区の特性や実情に応じた施策の展開が必要だ。

■答弁：
久元市長 単身世帯の増加などで地域のつながりが希薄になっている。多様化する地域課題に対応するため、NPO法人や企業などの参画が求められる。同局と区の地域協働課がチームとなり、活動に取り組む団体、人、場所のコーディネート機能を発揮する。

質問項目

- ① 地域協働局の新設
- ② 神戸経済の成長
- ③ 大阪・関西万博に向けた取り組み
- ④ 新神戸が目的地となるための魅力向上施策
- ⑤ 交通局の経営改善
- ⑥ サイバー攻撃対策の強化

令和4年度 決算特別委員会 局別審査 黒田武志

議事録抜粋



港湾局

録画をご覧ください



1. 神戸空港国際化を見据えた海上ルートによる誘客について

■質問: 黒田武志

マーケティングや旅行会社との連携も含め、具体的にどのように取り組みを進めているのか、事業の進捗状況をお伺いします。

■答弁: 川中港湾局副局長

マーケティング調査として、来年6月に開業が予定されている須磨シーワールドや明石海峡大橋を含む淡路島、神戸空港を結ぶ海上ルートを設定し、訪日外国人にとって魅力ある旅行商品の可能性を探っていきたい。

！ 昨年、私が神戸市会で初めて提案質問した神戸空港からウォーターフロント、須磨海岸への海上航路の実現に向け、実証事業が進められることになりました。

2. 海と空の玄関口の魅力向上について

■質問: 黒田武志

新ターミナルは、海、山を望む展望デッキや、神戸の様々な文化を発信できるにぎわいスペースなどの整備が進められています。関西エアポート神戸が運営する現行ターミナルも、神戸ブランドの発信などの取組を強化していく必要があると思います。2025年の国際化に向け、強く働きかけを行っていただきたい。見解をお伺いします。

■答弁: 長谷川港湾局長

神戸の空の玄関口として、空港の機能強化と合わせ、ブランドの発信であったり、にぎわい機能など、魅力ある空港となるように関西エアポート神戸と取組を進めてまいります。関係者一丸となって連携した取り組みを進めてまいります。

3. ウォーターフロントの魅力向上

■質問: 黒田武志

ポーターワーについては、令和6年春のリニューアルオープンに向け、インバウンドをはじめ国内外からの観光客を呼び込むため、ナイトタイムエコノミーの観点から、神戸のラン



ドマークとして、夜に訪れてもらえるような特徴ある内装や仕掛けづくりが必要であると考えます。見解をお伺いします。

■答弁: 小沢港湾局副局長

これまで夜9時までだった営業時間をリニューアルオープン後は夜11時まで延長するというので、海側から見る神戸の夜景を楽しむカフェやバーが提案されています。ナイトタイムエコノミーを推進する仕掛けづくりを検討していきたい。

■質問: 黒田武志

ホテルやウエディング、またクルーズ客船などのプログラムの中に小規模な花火の打ち上げを組み込むことができれば、ウォーターフロントの魅力向上にもつながるのではないかと。民間事業者と連携して取り組んでいただきたいと思います。見解をお伺いします。

■答弁: 川中港湾局副局長

みなとまつりやこうべ海の盆踊りといった大規模イベントに合わせ、花火の打ち上げを行っており、多数の来場者に花火を楽しんでいただいた。週末花火の定着を図ることで認知が高まると考えています。

経済観光局

録画をご覧ください



1. これまでにない神戸の観光誘致施策について

■質問: 黒田武志

西日本・九州ゴールデンルートアライアンスが設立されたことにより、神戸空港の国際化や大阪・関西万博を控える本市として、どのように地域の魅力発信、プロモーションを行っていくのか。お伺いします。

■答弁: 大畑経済観光局長

黒田委員から、以前、神戸よりも西にもっと誘客をするべきではないかと問題提起いただきましたが、同じ問題意識を持つ自治体が集まり、神戸も参画しています。西へのゲートウェイとして、役割をしっかりと果たすように取り組んでいきたい。

※西日本・九州ゴールデンルートアライアンス…大阪よりも西に位置する地域において新幹線ルートを軸として、そのルート上から、陸・海・空の交通で繋がる観光周遊ルートの創設・形成に賛同する自治体首長の連合体です。

■質問: 黒田武志

ライトアップによるハード面と夜のツアーガイドのソフト面とで神戸の魅力を伝えることができると考えています。居留地から南京町、そしてウォーターフロントへかけてツアーを提供するなど、滞在型観光に資する取り組みが有効と考えますが、いかがでしょうか。

■答弁: 出石経済観光局長

神戸空港の国際化、万博を見据えたときに、インバウンド向けのツアーガイドも重要だと思っておりますので、ガイドの人材育成を進めていきたい。

2. 農業の新たな担い手の支援について

■質問: 黒田武志

神戸ネクストファーマー制度は、令和3年度からの制度開始以降30人が就農され、高齢化、後継者不足の解決に向

けて、新たな担い手を育成するすばらしい取り組みです。

一方で、なかなか1人で自立するのは不安だという声を聞きます。実際、約7割の卒業生がその後、就農されていません。就農へつなげるためのフォローについてお伺いします。

■答弁: 安岡経済観光局局長

定期的に研修機関や卒業生を含めた意見交換の場を設けるなど、課題やニーズの共有、情報集約に努め、リーダーシップを発揮して研修機関を指導し、プログラムの充実を図るなど、この制度がさらに発展するよう、取り組みたい。

3. スマート技術を活用した有害鳥獣対策について

■質問: 黒田武志

現在、超音波による有害鳥獣忌避装置等を用いたイノシシやカラスを追い払う実証実験が行われています。新たな技術を用いた取り組みを実証実験で終わらせず、有効性、費用対効果が確認できれば、被害抑制に向け、スピード感を持って施策に落とし込んでいただきたい。また、被害の多いエリアについて聞き取って、最大限の効果を発揮できるように取り組んでいただきたい。いかがでしょうか。

■答弁: 椿野経済観光局副局長

現在、西区で実証実験を行っており、イノシシ、カラスなどの出没調査を行っています。今後、出没が確認された地域に機器を設置し、効果について実証実験を行うこととしています。本事例にかかわらず、有害鳥獣対策、導入が可能な技術等について研究を進めていきたい。

4. 広域連携によるスタートアップ施策について

■質問: 黒田武志

内閣府も首都圏、名古屋圏、福岡圏に加えて、京阪神をスタートアップ支援都市として認定し、国を挙げての支援が始まっています。ほかのエリアに負けないためにも、大阪との連携は非常に重要です。現在、どのような連携をし、今後どのような姿を目指し、具現化していくのか。お伺いします。

■答弁: 瀬合経済観光局副局長

大阪との連携ですが、認知度向上を図るための環境整備、あるいは大学発スタートアップの創出促進に取り組んできました。今後は神戸が存在感を発揮していきたい。

文化スポーツ局

1. トップスポーツと連携したスポーツ振興について

■質問: 黒田武志

神戸市では、野球のオリックス・バファローズ、バスケットボールの神戸ストークス、サッカーのヴィッセル神戸、INAC神戸レオネッサ、ラグビーのコベルコ神戸スティーラーズなど、数多くの有名なスポーツチームが活躍しています。

選手が競技の枠を超えて一堂に会し、市民と交流できるイベントを新たに企画するなど、神戸市を拠点とするトップ

スポーツチーム同士の横のつながりをつくり、チームと連携した市民スポーツの振興を推進するのはいかがでしょうか。

■答弁: 檀特文化スポーツ局局長

神戸に本拠を置く複数のトップチームと連携した取り組みが、民間ベースでも広がるように、文化スポーツ局がコーディネーターの役割を果たしながら、市民スポーツの振興についても取り組んでいきたい。

2. スポーツ推進委員の待遇について

■質問: 黒田武志

地域スポーツの振興に御尽力をいただいております推進委員の方での報酬は年額1万2000円と交通費の実費が支給されていることになっておりますが、開催場所や時間帯によっては、公共交通機関の利用が難しい場合もあり、地域実態に応じた制度となっていない。働きは大変貴重なものでありまして、スポーツ推進委員の待遇、交通費の支給条件について改善すべきと考えますが、いかがでしょうか。

■答弁: 檀特文化スポーツ局局長

そういったことも踏まえ、スポーツ推進委員の報酬などが、こういった形が適切なのかどのような制度が望ましいかということ、少し整理してよく考えてまいります。

3. 三宮周辺の彫刻の再配置について

■質問: 黒田武志

東遊園地からJR三ノ宮駅、阪急神戸三宮駅へ伸びるフラワーロードに沿って、『花と彫刻の道』として、約30作品が、都市部の貴重な空間に配置されています。個々の彫刻に関する説明書き等がなく、なぜその場所にその彫刻が配置されているのか理由が分かりにくい。

今後三宮の再整備やウォーターフロントの再開発により、人の往来が変わっていくことが予想される中、花と彫刻の道についても、見直しが必要ではないかと。再配置を検討していただきたい。いかがでしょうか。

■答弁: 三宅文化スポーツ局副局長

フラワーロードの花と彫刻の道につきましては、昭和56年のポートピア81に合わせ、神戸のメインロードにふさわしい文化的都市環境づくりを目指して整備を行い、現在34点の彫刻が設置されています。これまでも全体マップや銘板の設置、老朽化作品の改修などを進めてまいりましたが、御指摘のように、設置当時と比較して、樹木の成長やビルの高層化など、まちの変化により存在感が薄れてきています。

2025年に震災30年を迎える機会を生かして、話題性のある事業や情報発信、そして、彫刻の設置や移設も含め、在り方の検討も進めてまいりたいと考えております。



市政改革 政策実現の先頭に!!

日本維新の会 神戸市議員団 政調会長
神戸市議員 黒田武志
西区選出

西区にお住まいの皆さまの要望を 市政に届けてまいります。

神戸市議員
黒田武志

秋葉台の漏水の補修工事が完了

1 神鉄木幡駅南側の秋葉台の道路から漏水が続き、通行人が自転車で転倒するなど、特に夜間は危ない状況になっていました。自治会長から相談を受け、私からも西建設事務所に早期の補修を要望。取り急ぎ補修工事が完了しました。



学園都市駅に繋がる通路の 防鳥ネットを設置

2 西区・学園都市駅前の西側通路の鳩の糞害について、抜本的な対応は令和6年度予算承認後の予定でしたが、早期にできないか交通局と協議をしていました。この度、早期の対策を施すことができました。議会での政策実現と共に、このような目に見える形で住民生活に密着する問題が改善されると地元議員として嬉しいです。



農作業の負担軽減や生産効率の 向上を図るスマート農業の推進

3 農業において、高齢化・後継者不足が深刻な問題となっています。この状況において、農作業の負担軽減や生産効率の向上を図るためには、スマート農業の推進がますます重要とされています。しかし、実際の現場での導入には様々な課題が存在し、これらの課題解決のためには関係当局も協力して協議を進めています。



西区北別府・マルナカ伊川谷店 近くの交差点の道路標示を改善

4 伊川谷小学校の通学路であるにも関わらず、事故が頻発しており危険との事で、西警察署と共に現場確認の上、協議を進めてきました。県警本部の稟議が必要でしたが、この度の早いご対応に感謝申し上げます。



地域の方々から要望を受け、通学路を改善することができました。

5

- ① 押部谷町高和小学校前
- ② 神鉄押部谷駅北側道路
- ③ 伊川谷町前開地区

令和6年度予算案編成にあたり、 久元市長に**予算要望**を行いました。

令和5年12月27日



日本維新の会神戸市議員団は令和6年度予算を編成するにあたり、市民目線に立った政策実現のために必要な項目を適切に反映していただくよう強く要望し、久元市長へ**要望書**を手渡しました。 要望書全文は、こちらをご覧ください





令和6年3月5日予算特別委員会

市政報告 2号

のまち 主 一 けい い ち

神戸市会
議員

防災関連の質問

質問 01

災害時のドローンの活用について

令和5年9月決算特別委員会

のまち

ドローンが非常に災害に使えるというのは、皆さんもう周知のことだと思います。消防局も導入されているかと思いますが、その導入後の活動実績と、また、今後のドローンの活用の幅がさらに広がっていくと思われる消防防災において、どのような場面において活用しているかをお伺いします。また、災害時の各局間の協力関係はどうなっていますか？



防災訓練時のデモンストレーション

消防局

活動実績: 令和2年4月から令和5年8月まで、消防局は38件のドローン活動を実施しました。これには火災現場での活動が最も多く、山岳救助、水難救助、土砂災害、特殊災害なども含まれています。

技術研究: 消防局は民間事業者や防災科学研究所と連携し、ドローン画像処理技術を活用しています。特にオルソ画像処理により、被害状況の確認を行っています。

連携と訓練: 神戸市内の他部局（企画調整局、建設局、港湾局、北区役所）もドローンを保有しており、情報共有と合同訓練を実施しています。大規模災害時には連携を強化し、迅速な対応を目指しています。

危機管理室

平成29年3月に民間事業者と協定を結び、災害時における無人航空機（ドローン）の運用体制を整備しています。災害発生時には各部局が被害状況の確認を行い、必要に応じて危機管理室から情報提供を受ける体制を整えています。大規模災害時には協定事業者からドローンを派遣し、情報収集や避難呼びかけなどを行います。

令和5年は建設防災委員会に所属しています

市政報告会を開催

4月15日(月)
19:00~20:00

こうべまちづくり会館
(元町通 4-2-14)
6階 会議室1

申し込みはこちらから→



建設局
(道路・下水・王子動物園)



水道局



消防局
(消防・救急・防災)



危機管理室

質問 02

避難所での赤ちゃん対応について

令和5年11月建設防災委員会

ベビー用品メーカーが災害時の赤ちゃんとの避難にまつわる「防災に関する意識調査」を行ったところ、乳児向けのお世話グッズにおいて、紙おむつや着替え用の衣類、ミルクや離乳食等は85%以上の方が避難所へ持参すると選択したのに比べ、折りたたみ簡易ベッドなどの寝具を選択した人はわずか7.8%に留まりました。これは赤ちゃん連れでの避難を想定したときの膨大な荷物量から「寝具までを持参できない」と考えた現状があります。そこで、少しでも負担を軽減できないかと、危機管理室に赤ちゃん用簡易ベッドの備蓄について質疑しました。



危機管理室

避難所での乳幼児や妊産婦のための環境整備は非常に重要な課題となっています。現在、避難所では乳幼児や妊産婦がいる家庭のために、粉ミルクや紙おむつなどの必要な物資の現物備蓄を行っています。さらに、一般の避難スペースとは別に、学校施設内の相談室や多目的室などを福祉避難スペースとして利用できるように配慮しています。

しかしながら、赤ちゃん専用の段ボールベッドの現物備蓄については、現在はまだ検討中の段階です。福祉避難スペースは利用人数に限りがあるため、大規模な災害などで多数の避難者が長期間にわたって避難生活を余儀なくされる場合には、段ボールベッドなどの流通備蓄を活用しながら、避難者が安心して過ごせる環境整備を進めていく考えです。

メーカーより寄贈されました！

当日この質疑のネット配信を見ていた、ベビー用品メーカーのコンビウィズ（株）担当者から連絡があり、私と危機管理室とメーカーとの間で協議が行われ、私から強い後押しを行った結果、コンビウィズ社から102床分のダンボールベビーベッドが神戸市に寄贈いただけることとなりました！！

各区に10床程度備蓄されることとなります。

コンビ（株）プレスリリース



令和5年12月20日 贈呈式（危機管理室）

質問 03

防災ガイド多言語化について

令和5年6月建設防災委員会

防災ガイドですが、日本語しか書かれていませんでした。神戸市は外国人が多く住んでいるということで、この防災ガイドを読めない外国人はどうすればいいのでしょうかわかりません、そこで、この防災ガイドは外国人にも周知されているのか質疑しました。

建設局

防災ガイドは日常の備えや災害時の避難行動などを記載した記事面と、土砂災害や水害の危険性を示した地図面からなっています。平成8年から毎年配布しており、今年度も6月初旬から各戸に配布しています。ただし、紙媒体の防災ガイドは日本語版しかありません。しかし、電子媒体では多言語化に対応しています。神戸市の情報マップというサイトでは、避難所マップやハザードマップを英語版、中国語版、韓国語版で公開しています。また、防災ポータルサイト「SONAE TO U？」では、防災ガイドの記事の一部掲載しています。そのサイトでは、言語を選択することでGoogle翻訳を利用できます。しかし、翻訳されていない部分や分かりにくい部分もあります。そのため、外国人にも分かりやすいように改善する必要があります。今後は広報紙KOBESマホ版のように多言語化に対応したホームページを作成するなど、外国人が容易に情報を入手できるような取組を進めていきます。

→令和5年12月に英語・中国語
ベトナム語のガイドができました！



質問 04

大阪湾断層帯について

令和6年2月28日予算特別委員会

大阪湾に神戸市沿岸部から大阪府南部に向かって南北に伸びる「大阪湾断層帯」という活断層があり、発生確率は低いものの、この断層帯で地震が発生した場合は、能登半島地震のマグニチュード7.6に匹敵する7.5程度の規模が想定され、地震発生後短い時間で津波が到達する可能性もあるとされている。

この「大阪湾断層帯」の地震による被害について、想定しているのか、質疑しました。

危機管理室

神戸市の地域防災計画では、南海トラフ地震、県内外の断層において発生する地震を想定しておりまして、大阪湾断層帯による地震は、30年以内の発生確率が0.1%未満の地震として想定地震に含んでおりますが、被害想定につきましても、発生確率や被害の大きさを考慮いたしまして、南海トラフ地震をはじめ、山崎断層帯、上町断層帯、中央構造線断層帯といった注意すべき代表的な断層帯地震による被害を想定しておりまして、大阪湾断層帯の地震は含まれておりません。

のまち

近年想定していなかった場所や規模の地震や津波が起きている、どこまでお金をかけるのかもありますが、市民の安心のためにも検討のほどお願いします。

予算特別委員会質疑

サイバー攻撃対策

令和6年2月28日予算特別委員会

病院、水道、交通などの重要インフラへのサイバー攻撃対策として各システムやネットワークの脆弱性診断、共通のリスクガイドラインの作成などに取り組んでいるが、サイバー攻撃は日々進化し、その手法も巧妙化するため、1度対策を実施すれば終わりというのではなく、システムやネットワークを使用する以上は、防御策を常に更新し続ける必要があり、サイバー攻撃対策は継続して取り組んでいかなければならないことから、今年度の取り組みについて質疑しました。



危機管理室

国やほかの自治体、民間企業等に対するサイバー攻撃の最新の情報や手法、それから最新のセキュリティー情報を入手し、必要な訓練や対策を継続的に講じていくことが重要と考えてございます。令和6年度は、水道局が所管する浄水場の監視制御システムとか、あるいは交通局が所管する自動列車制御装置などの地下鉄運行に係る保安装置に関するシステムなど、残りの33システム、これの脆弱性診断を実施して自主点検ツールとしてのリスク評価基準書の更新等に取り組んでいることとしている。それらを踏まえ、令和5年度と同様にその所管におきましてシステムの点検と必要な場合のシステム改修等に取り組んでまいります。また、ランサムウェアなど悪意のあるマルウェアによる具体的なサイバー攻撃を想定したインシデント対応訓練、それから神戸大学の教授からの助言や研修につきましても引き続き実施していただくなど、重要インフラを所管する関係局室及び外郭団体と連携・協力しながらサイバーレジリエンスの確保に取り組んでまいりたいと考えてございます。

のまち

初動訓練というのも非常に大事です。起こったときの対策というのは非常に大事になってくるかなと思います。

悪質業者が多発しています。神戸市が開設している上下水道の修繕窓口はここだけです。まぎらわしい「インターネット広告」や「マグネット広告」にご注意ください。

神戸市では水まわりのトラブルへの総合窓口である、水道修繕受付センターを開設しています。困ったときはまず、お電話ください。

水道修繕受付センター【神戸市開設】
0120-976-194
FAX: 078-575-0338

24時間・365日修繕を受け付けていますので、夜間・休日問わずご依頼の承り受けいたします。
※緊急対応が必要な場合は、24時間受付の「緊急対応センター」へお電話ください。

この水まわりのトラブルについても、水道修繕受付センターへご相談ください。

身を切る改革

令和5年10月23日

日本維新の会神戸市会議員団は、議員報酬の1割を削減を目指す、議員提出議案「神戸市市会議員の議員報酬、費用弁償および期末手当に関する条例の一部を改正する条例」を提出も否決されました。

自民党・公明党・こうべ未来（旧民主系）・その他無所属議員により「地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を求める意見書」が提案されました。日本維新の会は反対しました。

令和5年12月6日

自民党・公明党・こうべ未来（旧民主系）より上程されました、期末手当増額とする、議員提出議案第8号「神戸市会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例」について日本維新の会は反対しました。

布引登山道再整備について

令和6年3月6日予算特別委員会

神戸登山プロジェクトの一環で、布引エリアの環境整備を計画し、新年度予算においても関連事業費を計上しています。このエリアには、布引ダムや谷川橋や砂子橋等の水道関連施設が点在しており、明治33年（西暦1900年）に竣工し2006年には「布引水源地水道施設」として国の重要文化財に指定されています。完成から120年が過ぎたこれらの近代建築と自然とが調和した魅力ある景観を形成している。9月には旧水の科学博物館の登山関連施設への有効利用について提案もさせていただきました。布引周辺の水道施設を管理する水道局においても積極的に景観向上を検討するなど、布引エリアの魅力向上に寄与し、登山プロジェクトの推進や神戸の水の魅力向上も寄与すると考え、質疑しました。

水道局

新神戸駅から見晴らし展望台までのハイキングルート環境整備が進められており、水道局は管理通路の提供や雄滝のライトアップ設備の更新などを行っています。さらに、雄滝のライトアップ設備の更新、そして重要文化財に指定されている水道施設や歴史的価値のある建造物の活用が進められ、各局連携してプロジェクトを進める準備を行っているところでございます。



再整備に向けて準備が始まった砂子橋（左が9月、右が今年2月）

都心・三宮の再整備に積極配分

都心・三宮再整備の主な主要施策

- ・都心・三宮の再整備 (209億1,700万円)
 - ・雲井通5丁目再整備
 - ・新たなバスターミナル整備
 - ・新・神戸文化ホールの整備
 - ・新三宮図書館の整備
 - ・三宮クロススクエアの実現に向けた整備
 - ・三宮駅周辺歩行者デッキの整備
 - ・市役所2号館の再整備
 - ・生田川右岸線の機能強化
 - ・元町駅周辺の魅力向上
- ・ウォーターフロント地区の魅力向上 (46億8,700円)
 - ・ウォーターフロント地区の再整備 (神戸アリーナ)
 - ・ウォーターフロントのにぎわいづくり
- ・神戸空港の国際化への対応 (184億9,300万円)
 - ・サブターミナル建設を含む機能強化
 - ・交通アクセス強化



子育て支援に予算増額

維新会派から要望しておりました、子育て支援予算が増額されました

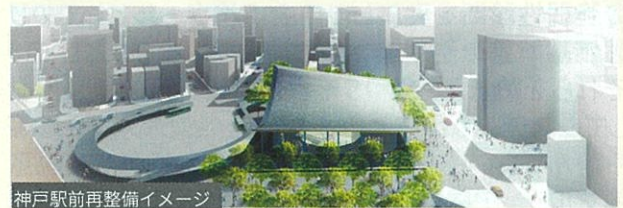
主な施策 (一部)

- ・こべっこウェルカム定期便の開始
 - 0歳児世帯に月1回育児用品等を配達
 - 配達に合わせて声掛けや支援情報の提供など見守りを実施
- ・学童保育の充実
- ・中学校給食の全員喫食の実施
 - 中央区は令和6年10月までに完了予定
- ・神戸高専 (1~3年生) の授業料負担軽減
- ・高校生等の通学定期補助の大幅拡充

中央区関連予算

主な施策 (一部)

- ・花隈駅周辺における自転車放置禁止区域の拡大と無料駐輪場の有料化
- ・路上喫煙対策として屋内型喫煙所整備補助
- ・ポートライナー三宮駅ホーム拡張
- ・神戸駅前再整備
 - 駅前広場・周辺道路再整備、駐輪場の整備



連絡先

日本維新の会市会議員団控室

〒650-0011

兵庫県神戸市中央区加納町6丁目5-1
神戸市役所1号館29階

☎ 078-271-0185

神戸中央山手広聴事務所

〒650-0011

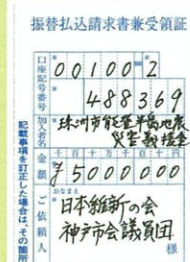
兵庫県神戸市中央区中山手通7-20-20
エルムハイツ101

✉ nomachi.hyogo@gmail.com



🏠 お問い合わせ

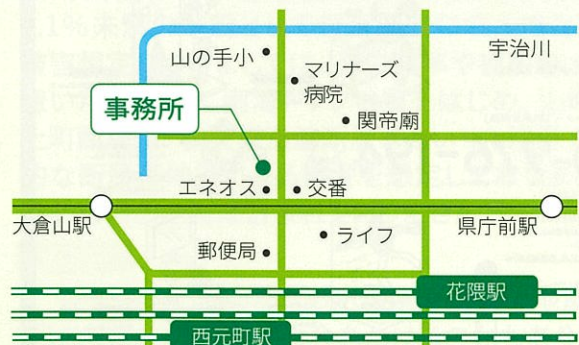
能登半島地震・石川県珠洲市に500万円寄付



本年1月1日、能登半島沖でマグニチュード7.6の地震が発生しました。お亡くなりになられた方々に対し心よりご冥福を申し上げますとおともに1日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

この度、日本維新の会 神戸市会議員団は、自らの議員報酬から捻出し総額500万円を、災害義援金として石川県珠洲市へ寄付を行いました。

神戸市からも、職員が多数派遣されており、同じく被災地であった神戸市選出の議員としても、引き続き支援を行って参ります。



日本維新の会神戸市会議員団 市政報告

編集・発行：日本維新の会神戸市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区 加納町6丁目5-1 TEL(078)322-0185 FAX(078)322-0184 info@kobe-ishin.jp

日本維新の会神戸市会議員団
神戸市会議員
そとみ かいぞう **東灘区**

三 開 海 外



神戸市会議員 外海開三

特集 令和6年度予算特別委員会で、「都市局」、「建築住宅局」、「交通局」に対し局別審査を行いました。ウラ面に議事録(抜粋)を掲載いたしました。ぜひ、ご一読ください。▶▶▶▶▶

令和6年 第1回 定例市会で当初予算案を審議

令和6年度神戸市各会計予算案並びに関連議案、合計53議案について
要望14件を付して承認しました



海と山が育むグローバル貢献都市へ
くらしの質と都市の価値を高め、市民一人一人が幸せを実感でき、温かみのあるまちづくりを進めてまいります。

令和6年度予算
6つの柱
全国的な人口減少局面においても、常に時代をリードする施策を積極的に展開します。

- ①市民のくらしと安全を守る
- ②人間らしい温かい街を創る
- ③持続可能な神戸を創る
- ④活気と魅力あふれる神戸を創る
- ⑤新しい国際都市 神戸を創る
- ⑥DXの活用による参画を進める

※本予算案は議会での議決を経て成立した上で、実施されます。

日本維新の会神戸市会議員団からの要望

- 予算案に盛り込まれた高校生等通学定期券無償化に続き、子どもの学ぶ機会の保障の観点から給食費の無償化、教育バウチャー(塾代助成)制度の確立、学費についても兵庫県と連携の上、本市においても教育無償化を推進すること。
- 神戸が子育てしやすい街として選ばれるためにも、近隣市と比較し優位性のある本市特有の施策については、効果的かつ戦略的な情報発信を行うこと。
- 外郭団体における市OB職員の採用・報酬・在職の年齢上限は、団体に一任するのではなく、情報の透明化及び、市民に対する説明責任の観点からも本市が定期的な評価を実施し、情報公開を行うこと。
- 神戸空港については、2025年の国際チャーター便の運用開始・国内線の発着枠拡大による利用増にも確実に対応できるよう、立体駐車場の整備の検討を進めていくこと。
- 市バスの値上げを行う交通局は、不採算路線の最適化、勤務体系の抜本的な見直し、DX活用や業務効率化による経費削減など組織改革・経営改善を進めつつ、広告収入の増加などの売上向上策も着実に実行すること。
- 危機的な経営状況にある地下鉄海岸線については、他局とも連携強化の上、ノエビアスタジアムや中央卸売市場、こべっランドなど駅周辺の施設を最大限活用した施策を推進し、乗客増と地域活性化に繋げていくこと。

(以上の他合計14件)

令和6年度 神戸市の予算

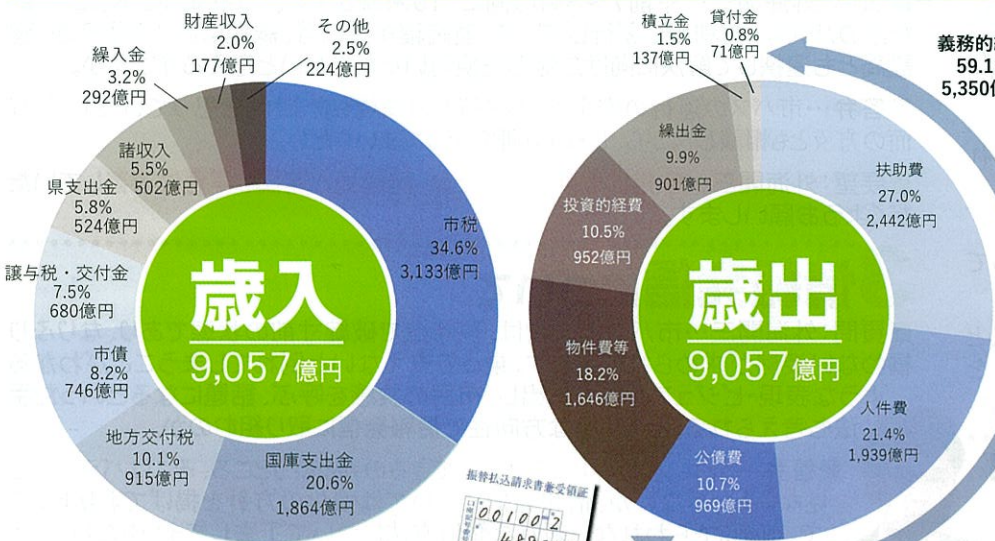
予算総額: 1兆9,270億円 (前年比: +77億円)

●一般会計: 9,057億円 (前年比: +263億円)
福祉、教育、道路・公園の整備など、市の基本的な事業を行う会計です。

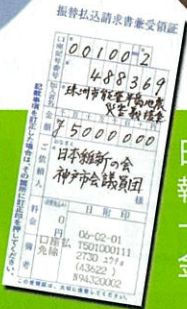
●特別会計: 6,711億円 (前年比: -92億円)
国民健康保険や介護保険、市営住宅など、特定の収入で行う事業の会計です。

●企業会計: 3,502億円 (前年比: +218億円)
バスや地下鉄、上下水道など、主に利用者のみなさんが支払う料金収入等で行う事業の会計です。

一般会計予算の概要



身を切る改革継続実行中!!
能登半島地震への支援



日本維新の会神戸市会議員団は、議員報酬から捻出した総額500万円(議員一人あたり373,860円)を、災害義援金として石川県珠洲市に寄付しました。

市民1人あたりの行政コスト

一般会計の支出を
市民一人あたりにすると
60万円になります



※令和5年12月31日時点の住民基本台帳に基づく人口1,499,510人で算出しています。
※本予算案は議会での議決を経て成立した上で、実施されます

被災地から神戸市へ避難した方へ
神戸市で避難者情報の登録をすると、神戸市での生活に必要な支援や相談等を受けることができます。登録方法など詳しくご案内しています。



令和6年度予算特別委員会

局別審査

令和6年度神戸市当初予算案及び関連議案に関して、各局ごとの審査を行います。



議事録抜粋

日本維新の会
神戸市議員団
外海開三

都市局

令和6年2月29日



1 三宮クロススクエアの整備について

■質問：外海開三…神戸の玄関口である三宮交差点周辺について、車中心から人中心の空間へ段階的に転換していくこととしている。進めるにあたり、車線の変更が道路交通にどのような影響を与えているのかを継続してモニタリングし、交通対策を行っていく必要があると考えるが、今後の取り組みについて見解を伺いたい。

■答弁…道路交通を注視していくということが重要です。春日野交差点等の工事が完了した後、交通滞留長調査等を行い、必要に応じて対策を検討したい。

■質問：外海開三…事業の進捗によって交通に変化が生じている。ドライバーに対して早いタイミングで情報が伝わるように、案内標識などで周知する必要がある。どのように対応していくのか。

■答弁…手前からきちんと案内できるような対策も併せて、より早い段階でドライバーに伝わるよう努めてまいります。

2 六甲アイランドのまちづくりについて

■質問：外海開三…六甲アイランドの神戸ファッションプラザがリニューアルし、「六甲アイパーク」として開業を迎え、また、AOIA跡地も、民間事業者がグランピング施設やバーベキュー場などを整備しています。令和6年度中の完成予定に合わせ飾花を行うなど、周辺の未利用地について暫定的に整備を進めると聞いているが、利用者が楽しめるようなものとし、更なる誘客につなげるべきと考えるが、具体的な整備内容について伺いたい。

■答弁…四季を感じられるような飾花のほか、ぬくもりを感じられるような木質の素材を使ったつらえや、夜間照明などの整備を想定しています。日常と非日常、両方を体感できるような空間づくりを目指したい。造園やデザインなどの専門家の御意見も伺い、いいものにしていきたい。

■質問：外海開三…AOIA跡地について6ha以上が未利用地として残っており、さらなる活用を図るため、現在サウンディング調査が行われている。すでに説明会が開催されたと聞いているが、民間事業者からの程度関心を持たれているのか。また、今後の取り組みについて伺いたい。

■答弁…複数の事業者から申込みいただいている状況です。事業者と直接面談し、様々な視点で提案を伺う調査を開始し、短期・中長期の視点を持ってAOIA跡地活用の検討を深掘りしていきたいと考えています。

■要望：外海開三…六甲アイランドは施設や店舗の撤退により長きにわたり停滞状況が続いてきたが、六甲アイパーク開業やAOIA跡地の利活用などによって、活気が戻ってくることを期待している。地元との連携を今まで以上に密にとっていただくよう要望する。

サウンディング調査
市有地などの有効活用に向けた検討にあたって、民間事業者から広く意見、提案を求め、「対話」を通じて市場性を把握する調査。



建築住宅局

令和6年3月1日



1 住宅ストックの流通促進について

■質問：外海開三…こうべぐらし応援補助金「住みかえーる」について、子育て応援賃貸住宅住み替え補助の対象エリアが東灘・灘・中央区を除く6区に限定しているが、令和6年度は制度を再構築して、行政区に関わらず補助の対象としたことだが、どのような狙いで再構築したのか見解を伺いたい。

■答弁…施策効果が高い親子近居・同居、団地活用型に絞った上で拡充し、慣れ親しんだ神戸へのUターン移住を通じた子育てしやすい住環境の確保を目指し、進めていきたい。その結果として、対象エリアを限定せずに取り組む。

■質問：外海開三…東灘区・灘区の山間部でも、高齢化とともに人口が減少している。建築住宅局としてどう対応していくのか、見解を伺いたい。

■答弁…御指摘のエリアでは、ゆとりある中古住宅がリーズナブルに取得できるという強みがあると思っています。国のほうで、省エネノベ補助金のキャンペーンをやっていますので、その利用促進も図り、若年世帯の定住促進を図ってまいります。

こうべぐらし応援補助金
住みかえーる



結婚したら神戸に住みたい!!
神戸で子育てしたい!!
そんな若年夫婦、子育て世帯を
さまざまなタイプの補助金で応援します。

改革。そして、成長。

2 市営住宅のコミュニティの活性化について

■質問：外海開三…住民の高齢化に伴い、市営住宅の自治会活動が停滞・縮小し、住民の社会的な孤立、孤独死など様々な問題が起きてきている。どのような取り組みを行っているのか伺いたい。

■答弁…入居者による管理運営が困難となった集会所を拠点として、活動しながら、管理運営と地域コミュニティの活性化も担っていただくような、「市営住宅コミュニティ活性化事業」の事業者を募集し、公募によって9事業者が選定されています。また、様々な交流ができるような、コミュニティカフェの支援を市が直接行っています。

3 マンションの適正管理について

■質問：外海開三…届出制度によって、マンションの管理状況を把握しようと考えていると思うが、新たに開始する「届け出作成支援」や管理会社による啓発キャンペーンで、届出率がどれくらい上がるの見込んでいるのか。

■答弁…自主管理マンションについては、マンション管理士を派遣し、届出作成を支援しています。また、委託管理マンションについては、制度周知や届出作成に御協力いただく管理会社を支援しており、まずは25%を早期にと考えています。

■要望：外海開三…適切に管理できていない高経年マンションを積極的に抽出し、指導することが肝要である。届出の義務化について検討するよう要望します。



交通局

令和6年3月6日



1 日本一安全・安心な市バスの実現について

■質問：外海開三…「経営基盤強化パッケージ」とされる4本柱の1つに「安全対策とサービス充実」を掲げており、そこには「日本一安全・安心な市バスの実現」とある。ここに書かれているソフト面、ハード面の取り組みが他事業者では類を見ないような、あるいはより徹底・充実した内容であるのか伺いたい。

■答弁…特に研修に力を入れ、事故を未然に防ぐものと、事故を起こした者の再発防止をするもの2つに分けて再構築しました。研修後の経過観察も幹部職員による添乗調査を集中的に行って確認しています。運転の安全性が大きく向上し、この研修には手応えを感じています。ハード面では、ドライバー異常時対応システム、衝突警報装置などの装備、更新を順次進めています。効果検証を行いながら、日本一安全・安心な公営バスを実現してまいります。

■質問：外海開三…京都市バスで19歳のバス運転士がデビューした。神戸市交通局でも10代での応募を可能とすることを検討してはどうか。

■答弁…市バス運転士の欠員を解消するために、市バス運転士の募集年齢上限を「35歳未満」から「50歳未満」までに拡充した。10代の応募を可能とする年齢条件の緩和につきましても前向きに検討してまいります。

2 鴨子ヶ原のバス停について

■質問：外海開三…市バス19系統、39系統において、通常は「甲南医療センター前→鴨子ヶ原3丁目」と時計回りに運行するところ、神戸大学附属中等教育学校の登校時間にあわせて「神大附属前」を先に通る反時計回りの学校先行ルートで運行している。その結果、通常のバス停ではなく道路の反対側のバス停から乗る状態となっている。この「朝だけのバス停」は、道路に「のりば」と書かれているだけで標識がなく、すぐ横は溝であったり、わかりにくく、かつ危険だ。現状をどのように考えているのか。



■答弁…物理的に歩道上でバスをお待ちいただける環境にないという認識をしています。現在の環境を前提にして、安全に御利用いただけるためにどうことができるか、今後しっかり考えてまいります。

■質問：外海開三…午前7～8時の間に、19系統が7本、39系統が2本、この「朝だけのバス停」を利用し運行している。道路幅が狭い等、課題はあると思うが、建設局とも連携して解決に向けた対応を検討いただきたいと考えるがどうか。

■答弁…市バスの運行の安全は、バス待ちの環境も含まれると思っています。各方面の方々とも相談しながら、しっかり研究をしてまいります。

■要望：外海開三…非常に危険であるため、建設局と連携し早急に改善していただくようお願いします。

3 情報発信について

■質問：外海開三…市バスの経営は、現時点で破綻寸前の状態であり、なりふり構わない姿勢が求められています。乗って支えないと倒れてしまうことがわかるような表現・ビジュアルを打ち出し、市民の共感を呼ぶ、話題になるといった手法も考えられる。どのような方向性で情報発信に取り組むのか。

■答弁…公共交通の中でどこまでできるのかということ、そこはバランスを見ないといけないが、情報発信については強化の方針を掲げておりますので、前例にとらわれない新たな発信方法について工夫してまいります。

神戸市議員
東灘区 外海開三

令和6年度予算特別委員会質問する外海開三議員(令和6年3月6日)